



平成23年10月3日(月)
第30号
鹿児島県総合教育センター
〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862
TEL: 099-294-2311 FAX: 099-294-2309

鹿児島市立山下小学校

- ・平成23年11月18日(金)
- ・研究主題
「自ら考え判断し、表現できる子どもを育てる学習指導の開発」
- ・公開授業
国語、社会、算数、理科、体育、道徳、特別支援教育(特別支援学級、通級指導教室)

研究提携校研究公開のお知らせ

教育センターでは、県内5校と提携し、調査研究を推進しています。本年度は、すべての研究提携校で研究公開が開催されます。実践的かつ充実した発表ですので、多くの先生方の参加をお待ちしています。

奄美市立宇宿小学校

- ・平成23年11月15日(火)
- ・研究主題
「学年別における複式社会科学習指導の充実」
- ・公開授業
複式社会
※ 本年度は研究の2年次で、「中間発表会」を行います。

鹿児島市立吉田南中学校

- ・平成23年10月28日(金)
- ・研究主題
「『確かな学力』をはぐくむ学習指導」
- ・公開授業
国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語

県立松陽高等学校

- ・平成23年11月8日(火)
- ・研究主題
「よりよく生きる生徒の育成」
- ・公開授業
研究重点教科 公民、数学、家庭
公開授業 国語、英語、理科、地理・歴史、音楽、美術

県立出水養護学校

- ・平成24年2月17日(金)
- ・研究主題
「一人一人の自立と社会参加を目指した子どもを育てるために」
- ・公開授業
小学部(生活単元学習)
中学部(作業学習・自立活動)
高等部(生活単元学習(進路)・生活単元学習)

申込方法・詳細については、各学校からの案内を御覧ください。

◇◇◇短期研修講座(後期)スタート ◇◇◇



9月から、移動講座16講座を含む、後期50講座がスタートしました。

(写真は前期実施「生活科」講座の様子)

本年度からスタート

研修講座協力員制度

各分野で優れた指導力を有する方々5名を研修講座協力員として委嘱し、短期研修講座等での指導をお願いしています。

◇◇◇◇土曜講座(第Ⅱ期)スタート◇◇◇◇

本年度第Ⅱ期は93講座を開講しています。申込みはFAXでも可能です。講座内容の詳細については、Webページを御覧ください。



(写真は9/2「俳句を楽しむ!講座」での特別講師県俳人協会大岳水一路先生の講義の様子)



(委嘱状交付式の様子)

先生方は夏休みも

パワーアップ研修

フレッシュ研修

頑張っています！

ステップアップ研修

校内研修



大原台講堂での全体研修

7/25～8/5
パワーアップ研修・
免許状更新講習



小学校社会科講座
フィールドワーク



演習「ロジカルシンキング」

TV会議システムを利用した支援



8/22・23
十島村立平島
小中学校の校内
研修



8/24・25
心をひらく生徒指導力
向上講座【大島会場】

8/9
いじめ問題研修会



教育相談の状況

教育センターでは、来所・電話による教育相談を行っています。子ども本人や保護者からだけでなく、教職員からの相談も受け付けています。気軽に御相談ください。

平成23年4月から8月末までの相談回数

相談内容	来所相談	電話相談
幼児に関する相談	1	24
小学生に関する相談	99	321
中学生に関する相談	35	158
高校生に関する相談	18	122
その他	0	24
合計	153	649

教育相談課 TEL 099-294-2788(直通)

特別支援教育研修課 TEL 099-294-2820(直通)

お知らせ

子どもに関する相談機関の
合同相談会が実施されます。

心のふれあい相談

期日 平成23年11月6日(日)

時間 9:00～17:00
(受付16:00まで)

対象 子ども・保護者・教職員どなたでも

場所 県民交流センター
(問合せ・予約は教育相談課まで)

8/22 職場見学会

職員の子ども10名が教育センターを訪れました。



教育センター内で飼っている生き物に、じかに触ってみました。

センター案内③

特別支援教育研修課

■主な業務は何ですか。特別支援教育に関する調査研究の他、研修や教育相談、また市町村教育委員会における

就学相談等です。

■平成24年1月27日(金)の調査研究発表会では、どのような研究発表をするのですか。

平成22・23年度にかけて、「特別な教育的ニーズのある児童生徒に対するアセスメントに関する学習指導の在り方に関する研究」というテーマを掲げて、①ユニバーサルデザインの授業の推進②アセスメントに基づく学習指導の在り方の充実について調査研究をしています。具体的にはすべての

児童生徒に分かりやすい学習内容の工夫や、指導・支援について研究した成果を発表します。

通常の学級に在籍する児童生徒の指導・支援について、特別支援教育の視点から指導法改善、授業改善の方法を提供していきますので、多くの方の参加をお待ちしています。

■教職員へのメッセージをお願いします。

「特別支援教育」は「特別な教育」ではありません。幼児児童生徒一人一人の特性を把握しているのは、学級担任です。子どもたちの特性への「気づき」「見立て」「手だて」を一緒に考えていきましょう。

